

※ この画像は、当該ページにかぎって陸奥新報の記事利用を許諾したものです。
転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。

平成24年7月20日発行

野球部 市長表敬訪問



弘三中が軟式野球全国大会へ 「一人ひとり全力で戦う」

市長に抱負

弘前市の第三中学校(千葉慮康校長)野球部は18日、市役所に葛西憲之市長を表敬訪問し、8月に横浜

全国大会に向けて意気込む弘三中野球部の選手ら

市で行われる第29回全日本少年軟式野球大会への出場を報告、活躍を誓った。同校の全国大会出場は21年ぶり2回目。

同校野球部は7日に岩手県山田町で行われた同大会東北Bブロック予選決勝で秋田県の生保内中学校クラブを8-6で破り、全国大会出場を決めた。

この日は選手20人らが訪れ、小野貞治監督が全国大会を決めるまでの戦績を報告。小山竜ノ介主将(3年)が「選手一人ひとりが全力で戦い、弘前三中の名を全国にどころかせてきます」と力強く誓った。

葛西市長は「これから全国の強豪チームと戦うことになるが、日ごろの練習成果を発揮して優勝を目指して頑張ってください」と激励し、選手と固い握手を交わした。

全国大会は8月20、23日、横浜市の横浜スタジアムで行われる。対戦相手は同月2日の抽選で決まる。(成田真矢)

葛西市長に決意を示す雪森主将（左）



じょっぱり魂で戦う

弘三中女子卓球部が全国大会出場

市長に報告、健闘誓う

20日から横浜市で開かれる第43回全国中学校卓球大会に出場する弘前市の第三中学校女子卓球部が16日、弘前市役所に葛西憲之市長を訪ね、晴れの舞台での飛躍を誓った。

同部は地区大会の女子団体を1位で突破して勢いに乗ると、県大会、東北大会ともに3位の好成績を収め、5年連続となる全国大会への切符をつかんだ。部員8人と布施裕二監督ら計11人が葛西市長を訪問。雪森桃花主将は「チームワークの

良さが武器。弘前の代の練習の成果を発揮して勝ち上がってほしい。弘前の卓球のレベルの高さをアピールして」と大舞台に挑む選手たちを激励した。

葛西市長は「日ごろ

（柴田賢）